

～認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをめざして～ 認知症サポーター養成講座のご案内

Q 認知症サポーターとは？

A 認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、自分のできる範囲で活動する「応援者」です。

Q 認知症サポーターになるには？

A 「認知症サポーター養成講座」を受講していただきます。

【申込先】・市町村内の公民館・老人クラブ等(主に住民)→市町村役場
・市町村をまたがる企業・団体・公共機関等 →県長寿社会課



「オレンジリング」は認知症サポーターの証！^{あかし}

認知症サポーターには「認知症の人を応援します」という意思を示す目印であるオレンジリングが渡されます。

オレンジリングを身につけていることで、周囲にも“認知症の人のお手伝いをしている人”と一目でわかる場合があります。

Q 認知症サポーターが地域で活躍できることとは？

A

● さりげない見守り

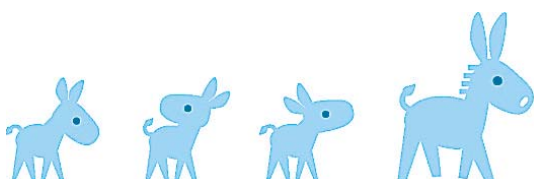
認知症の人や家族が困っている様子を見かけたら、そっと手助けしたり、「なにかお手伝いすることはありますか？」と一声かけてみます。認知症について正しく理解していることで、認知症の人に適した正しい対応・接し方をすることができます。

● 誰もが安心して暮らせるまちづくり

サポーターの知識や経験を活かし、地域の実情に合わせた多様な活動が十人十色のスタイルで展開され、地域力・ご近所力の向上に繋がっています。

【実践事例】

- ・サポーターによる自主グループで地域で認知症カフェやサロンを運営
- ・ご近所のサポーターで分担して、地域の見守り・声かけの仕組みづくり
- ・認知症の人の外出支援、ゴミ出し支援、傾聴ボランティア …など



将来の自分や家族のために…

あなたも認知症サポーターになりませんか？

<問合せ先> ・市町村役場：各地域包括支援センター、高齢者福祉担当課
・県：長寿社会課 TEL(0857)26-7179 FAX(0857)26-8127